

MILESEEY[®] TOOLS



TR10

ハンディ型サーマルカメラ

取扱説明書



製品概要

このたびは、Mileseeey TR10 ハンドヘルド赤外線サーモグラフィをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を最適にご使用いただき、正しくご理解いただくために、本取扱説明書をよくお読みください。

TR10は、保守点検や検査作業の効率化を目的とした多彩な機能を備えており、温度検知をより高精度かつ使いやすくします。

TR10の主な特長

● 2.8インチ カラーLCDディスプレイ

広い表示エリアにより、異常箇所の特定と解析を容易に行えます。

● 放射率調整機能

材質に応じて設定を調整することで、測定精度を高めることができます。

● 画像撮影・保存機能

内蔵8GBメモリにより、温度データ付き画像を最大30,000枚保存でき、解析に役立ちます。

● 便利なデータ転送

USB接続により、画像をPCへすばやく簡単に転送できます。

● リチウム電池内蔵

TYPE-C充電インターフェースを採用し、充電およびデータ転送を簡便に行えます。

● 高温点・低温点の自動追尾

画面内の最高温度点および最低温度点を自動で検出・追尾し、温度分布の把握を容易にします。

● 照準表示(レティクル)

測定ポイントを正確に捉えやすくします。

● 高温/低温アラーム設定

高温および低温アラームを個別に設定でき、重要箇所に素早く注意を向けることができます。

● 広範囲温度測定

最大550°Cまで正確に測定でき、さまざまな用途に対応します。

● 携帯性と使いやすさを兼ね備えた設計

保守点検や検査に携わる方にとって、効果的な温度監視・検知を支える実用的な設計です。

安全に関する注意事項



- 測定精度および安全を確保するため、本製品は必ず本取扱説明書の指示に従って使用してください。これらの指示に従わなかったことにより生じた損害は、無償保証の対象外となる場合があります。



- 本製品の外装を清掃する際は、湿らせた布、または薄めた石けん水を使用してやさしく拭いてください。研磨剤、イソプロピルアルコール、その他の溶剤は、本体外装、レンズ、保護窓を傷めるおそれがあるため使用しないでください。



- 可燃性、爆発性、高湿度、蒸気の多い場所、または腐食性物質のある環境では使用しないでください。このような環境で使用すると、性能低下や安全上の危険を伴うおそれがあります。



- 本製品が破損した場合、落下した場合、または改造された場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用を続けると、測定精度が損なわれ、安全性にも影響するおそれがあります。



- 正確な温度測定のため、測定対象の材質に適した放射率に設定してください。



- 充電中は本体内部温度が上昇し、測定精度に影響する場合があります。そのため、充電中および充電直後の測定は行わないでください。



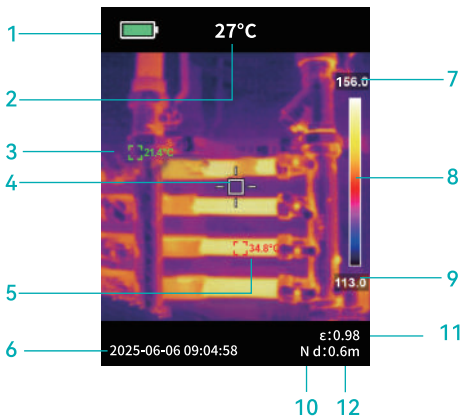
- 長期間使用していなかった場合は、消費電力による本体内部温度の上昇が測定精度に影響する可能性があるため、ご使用前に2分間ウォームアップしてください。

外観



1. USB-C充電ポート
2. ディスプレイ
3. 画像保存
4. 上/下/左/右
短押し: ナビゲーション
5. 電源オン/オフ/戻る
長押し: 電源オン/オフ
短押し: 戻る
6. 設定
短押し: 設定オプションに入る
7. サーマルカメラ
8. 撮影
短押し: 画像を撮影し保存する



表示アイコン



1. バッテリー残量
2. 中心温度
3. 最低温度および位置
4. 照準表示 (レティクル)
5. 最高温度および位置
6. 時刻
7. 温度カラーバーの最大値
8. 温度カラーバー
9. 温度カラーバーの最小値
10. N: 通常モード
(※高温レンジ選択時は「H」に切り替わります)
11. 放射率
12. 測定距離

設定メニュー

		<<
	放射率	0.98 >
	距離設定	0.6m >
	温度範囲	>
	温度レベル	>
	単位	>
	カラーパレット表示	>
	警報温度	>
	表示オプション	>
	画面の明るさ	>
	日付と時刻	>
	手動補正	>
	USBモード	>
	撮影設定	>
	自動電源オフ	>
	言語	>
	ディスクの初期化	>


	工場出荷状態に初期化	>
	端末情報	>

設定方法

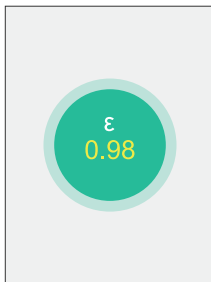
- SET ボタンを押して設定メニューに入ります。
- ▲ / ▼ ボタンで目的の項目を選択し、再度SETボタンを押して設定に入ります。
- ▲ / ▼ ボタンで値の調整またはサブ項目の選択を行います。
- SET ボタンを押して変更内容を確定・保存します。
- メイン設定メニューへ戻るには、戻るボタンを短押ししてください。

放射率

正確な温度測定のためには、適切な放射率を選択することが重要です。放射率は表面温度の読み取り値に大きく影響します。

放射率を設定するには、SETボタンを押して設定画面に入り、▲ / ▼ ボタンで値を調整してください。調整後、 を短押しするとメイン設定メニューに戻ります。

	<<
 放射率	0.98 >
 距離設定	1.0m >
 温度範囲	>
 温度レベル	>
 単位	>
 カラーパレット表示	>



注：放射率の設定範囲は0.01～0.99です。一般的な材料の放射率は、付録の表を参照してください。

一般的な材料の放射率

材料	放射率	材料	放射率
木材	0.85	黒紙	0.86
水	0.96	ポリカーボネート	0.8
レンガ	0.75	コンクリート	0.97
ステンレス鋼	0.14	酸化銅	0.78
粘着テープ	0.96	铸铁	0.81
アルミ板	0.09	さび	0.8
銅板	0.96	石こう	0.75
黒色アルミニウム	0.75	塗装面	0.9
人体皮膚	0.98	ゴム	0.95
アスファルト	0.96	土壌	0.93
PVC樹脂	0.93		


距離設定

温度検知精度を高めるため、測定前に距離情報を設定してください。
距離を調整するには、距離項目を選択し、**SET**ボタンを押して値設定画面に入ります。**▲**/**▼**ボタンで0.3~3メートルの範囲内で距離を調整します。調整後、**⓪**を押すとメイン設定メニューに戻ります。

	<<
 放射率	0.98 >
 距離設定	1.0m >
 温度範囲	>
 温度レベル	>
 単位	>
 カラーパレット表示	>

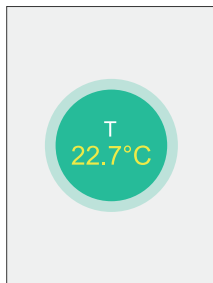


温度範囲

温度範囲を設定するには、**SET** 範囲項目を選択し、SETボタンを押して設定に入ります。▲/▼ボタンで常温モードと高温モードを切り替えます。**SET**ボタンを押して選択を確定します。メイン設定メニューへ戻るには、を押してください。常温モードは-20°C~150°C、高温モードは100°C~550°Cです。

注：温度範囲の切り替えには約10秒かかります。切り替え完了までは、他の操作や温度測定を行わずお待ちください。

	<<
 放射率	0.98 >
 距離設定	1.0m >
 温度範囲	>
 温度レベル	>
 単位	>
 カラーパレット表示	>



温度レベル









温度レベルを設定するには、「温度レベル」項目を選択し、**SET** ボタンを押して設定に入ります。

▲／▼ボタンで「常温モード」と「高温モード」を切り替え、SETボタンで確定します。メイン設定メニューへ戻るには、 を押してください。

常温モード：-20°C～150°C

高温モード：100°C～550°C

注：温度レベルの切り替えには約10秒かかります。切り替えが完了するまで、その他の操作や温度測定を行わないでください。


	<<	<<	温度レベル
	放射率	0.98 >	常温モード：-20°C～150°C 
	距離設定	1.0m >	高温モード：100°C～550°C
	温度範囲	>	
	温度レベル	>	
	単位	>	
	カラーパレット表示	>	

単位

単位を設定するには、単位項目を選択し、**SET**ボタンを押して設定に入ります。

▲ / ▼ボタンで°Cと°Fを切り替え、SETボタンで確定します。


その後、▲ / ▼ボタンで周囲温度設定に移動できます。これは金属やガラスなどの低放射率材料の測定精度向上に役立ちます。SETボタンを押して設定に入り、

▲ / ▼ボタンで周囲温度を入力してください。メイン設定メニューへ戻るには、を押してください。

	<<
 放射率	0.98 >
 距離設定	1.0m >
 温度範囲	>
 温度レベル	>
 単位	>
 カラーパレット表示	>

<<	単位
°C	
°F	

カラーパレット表示

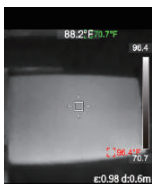
カラーパレットを設定するには、パレット項目を選択し、**SET** ボタンを押して設定に入ります。▲ / ▼ボタンで8種類のカラーパレットを切り替え、**SET**ボタンで確定します。メイン設定メニューへ戻るには、を押してください。

	<<
 放射率	0.98 >
 距離設定	1.0m >
 温度範囲	>
 温度レベル	>
 単位	>
 カラーパレット表示	>

<< カラーパレット表示
ホワイトホット (白熱) ●
ブラックホット (黒鉄)
アイアン (鉄赤)
レインボー (虹色)
ブレンド (融合)
レッドホット (赤熱)

<< カラーパレット表示
ブルーホット (青熱)
グリーンホット (緑熱)

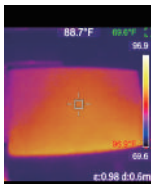
注: ▲ / ▼ボタンを短押しすると、各カラーパレットをすばやく切り替えることができます。



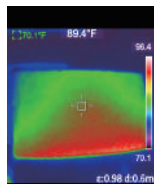
ホワイトホット (白熱)



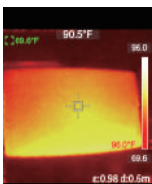
ブラックホット (黒鉄)



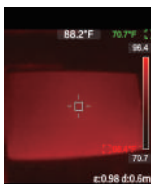
アイアン (鉄赤)



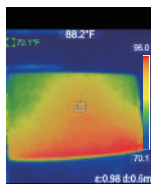
レインボー (虹色)



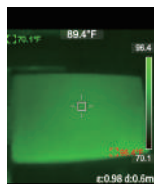
ブレンド (融合)



レッドホット (赤熱)



ブルーホット (青熱)



グリーンホット (緑熱)

注: ▲ / ▼ ボタンを短押しすると、各カラーパレットをすばやく切り替えることができます。

警報温度

高温/低温アラーム設定を調整するには、高温/低温アラーム項目を選択し、SETボタンを押して値設定画面に入ります。

▲/▼ボタンで高温アラームまたは低温アラームのオン/オフを切り替え、SETボタンで確定します。続いて、▲/▼ボタンで温度値を調整し、SETボタンで設定を確定します。完了後、**①**を押すとメイン設定メニューに戻ります。

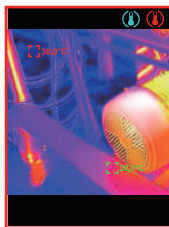
	<<	<<	設定項目
	警報温度	>	高温アラーム起動 (HI Alarm) 有効/無効
	表示オプション	>	低温アラーム起動 (LO Alarm) 有効/無効
	画面の明るさ	>	ブザー
	日付と時刻	>	高温アラーム閾値 <input type="text" value="100°C"/>
	手動補正	>	低温アラーム閾値 <input type="text" value="2°C"/>
	USBモード	>	



高温アラーム



低温アラーム
















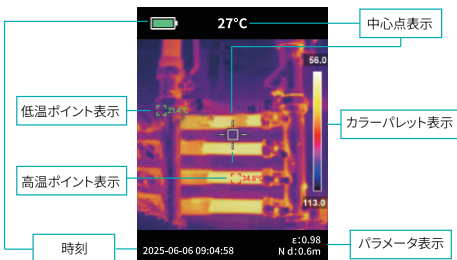
高温アラームと低温アラーム

注:初期設定では、高温アラームの設定温度は、低温アラームの設定温度より高く設定されています。


表示オプション

表示オプションを選択し、**SET** ボタンを押して設定画面に入ります。▲ / ▼ボタンで表示要素を切り替え、**SET**ボタンで各表示要素のオン/オフを切り替えます。設定可能な表示要素は、高温/低温ドット、中心点、パレットカラーバー、パラメータ(設定された放射率および距離)です。完了後、**Ⓜ**を押すとメイン設定メニューに戻ります。

 <<	<< 表示
 警報温度 >	高温ポイント表示 
 表示オプション >	低温ポイント表示 
 画面の明るさ >	中心点表示 
 日付と時刻 >	カラーパレット表示 
 手動補正 >	パラメータ表示 
 USBモード >	時刻 



画面の明るさ

画面の明るさを調整するには、明るさ項目を選択し、**SET**ボタンを押して設定に入ります。▲/▼ボタンで低/中/高を切り替えます。**SET**ボタンで確定し、を押すとメイン設定メニューに戻ります。

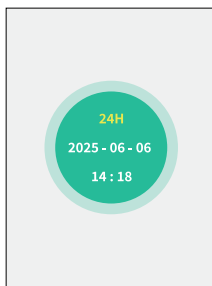
	<<
 警報温度	>
 表示オプション	>
 画面の明るさ	>
 日付と時刻	>
 手動補正	>
 USBモード	>

<<	画面の明るさ
低	
中	
高	

日付と時刻

日付と時刻を設定するには、日付と時刻項目を選択し、**SET** ボタンを押して設定に入ります。▲ / ▼ボタンで12H / 24H形式を切り替えます。左右ボタンで設定項目を移動し、上下ボタンで値を調整します。完了後、**Ⓜ**を押すとメイン設定メニューに戻ります。

	<<
 警報温度	>
 表示オプション	>
 画面の明るさ	>
 日付と時刻	>
 手動補正	>
 USBモード	>




手動補正

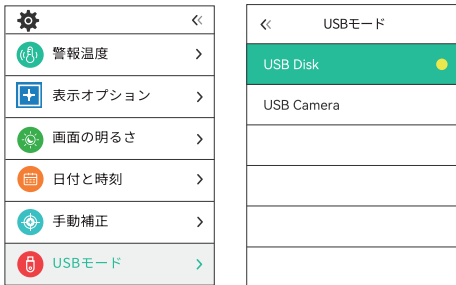
一定期間使用すると、サーマルセンサー上に発生するノイズにより画像の鮮明さが低下することがあります。

補正項目を選択し、**SET** ボタンを押すと補正処理が実行され、ノイズを除去してサーマル画像の鮮明さを最適な状態に保ちます。

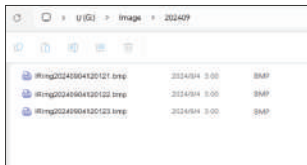
	<<
 警報温度	>
 表示オプション	>
 画面の明るさ	>
 手動補正...	>
 自動時刻	>
 手動補正	>
 USBモード	>

USBモード

USBモード項目を選択し、**SET**ボタンを押して設定画面に入ります。▲ / ▼ボタンでUSB DiskとUSB Cameraを切り替え、**SET**ボタンで設定を確定します。完了後、を押すとメイン設定メニューに戻ります。




●USBモードをUSB Diskに設定すると、USBケーブルでPCと接続した際に画像を閲覧できます。




注：U-Diskモードを有効にするには、サーマルイメージャーを再起動してからUSBケーブルを接続してください。読み取りエラーを防ぐため、Imageフォルダや画像ファイル名を変更しないでください。

撮影設定


撮影モード項目を選択し、**SET** ボタンを押して設定画面に入ります。▲ / ▼ ボタンで、アラーム連動オプション(設定しきい値を超えたときに画像を撮影)および時間連動オプション(設定したN秒ごとに画像を撮影)のオン/オフを切り替えます。必要に応じて**▲ / ▼ ボタン**で時間を設定してください。完了後、を押すとメイン設定メニューに戻ります。




自動電源オフ

オートパワーオフ時間を調整するには、オートパワーオフ項目を選択し、**SET** ボタンを押して設定に入ります。▲ / ▼ ボタンで5分 / 10分 / 30分 / Offを切り替えま
す。**SET** ボタンで確定し、再度  を押すと設定メニューに戻ります。


	<<
 撮影設定	>
 自動電源オフ	>
 言語	>
 ディスクの初期化	>
 工場出荷状態に初期化	>
 端末情報	TR10>

<<	Auto Power Off
5分	
10分	
30分	
Off	

言語

言語を設定するには、言語項目を選択し、**SET** ボタンを押して設定に入ります。
▲ / ▼ ボタンで各言語を切り替え、**SET** ボタンで確定します。メイン設定メニュー
へ戻るには、 を押してください。

	<<
 撮影設定	>
 自動電源オフ	>
 言語	>
 ディスクの初期化	>
 工場出荷状態に初期化	>
 端末情報	TR10>

<<	言語
English	
Deutsch	
Français	
Italiano	
Español	
中文	


ディスクの初期化

ディスクを初期化するには、ディスクの初期化項目を選択し、**SET**ボタンを押して設定に入ります。▲/▼/◀/▶で確定/取り消すを切り替え、**SET**ボタンで確定します。続いてⓂを押すとメイン設定メニューに戻ります。



注: ディスク初期化機能の使用には十分ご注意ください。実行すると、ディスク上のすべてのデータが永久に消去されます。

工場出荷状態に初期化

工場出荷時設定に戻すには、工場出荷時設定項目を選択し、**SET**ボタンを押して設定に入ります。方向ボタンでYes / Noを切り替え、**SET**ボタンで確定します。続いて  を押すとメイン設定メニューに戻ります。

	<<
 撮影設定	>
 自動電源オフ	>
 言語	>
 ディスクの初期化	>
 工場出荷状態に初期化	>
 端末情報	TR10>



注：工場出荷時設定機能の使用には十分ご注意ください。実行すると、ディスク上のすべてのデータが永久に消去されます。

端末情報

この項目では、**SET** ボタンを押して製品の基本情報を確認できます。

	<<
 撮影設定	>
 自動電源オフ	>
 言語	>
 ディスクの初期化	>
 工場出荷状態に初期化	>
 端末情報	TR10>



画像閲覧

ボタン5を押すと、温度データを含むサーマル画像を撮影し、画像は自動的に内蔵メモリに保存されます。

▶ボタンを押すとフォトアルバムに入り、**SET**ボタンを押すとアルバム画面を開きます。

▲/▼ボタンで画像を切り替え、**SET**ボタンを押すと選択した画像を表示します。画像は時系列順に表示されます。

◀ コンテンツ
📁 Album
📁 Video



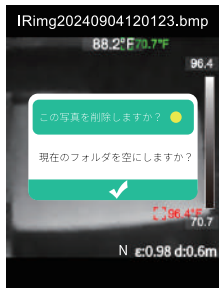
◀ アルバム
📁 202509
📁 202508

◀ フォト
📷 IRimg20250904120123
📷 IRimg20250904120121

◀ ビデオ
📺 Video202509091220123
📺 Video202509091220123

画像削除

画像を開いた状態で、**SET**ボタンを短押しすると、1枚のみ削除するか、現在のフォトアルバムを削除するかを選択できます。



仕様

項目	内容
モデル	TR10
NETD	≤50 mK (25°C時)
サーマル解像度	192X192
最小撮影距離	0.3m
視野角 (FOV)	50°×50°
IFOV	8.89 mrad
フレームレート	25 Hz
レンズ焦点距離	1.35mm
総ストレージ容量	8 GB
使用可能ストレージ容量	6 GB
接続方式	USB-C
電源	3.7 V / 3000 mAh 充電式リチウムイオン電池
温度測定範囲	-20°C~550°C
測定精度	±2°C または ±2% (いずれか大きい方)
画像保存容量	最大30,000枚
画像フォーマット	JPEG
ディスプレイ	2.8インチLCD (240 × 240)
最大画像サイズ	240 × 240
カラーパレット	ホワイトホット (白熱) / ブラックホット (黒熱) / アイアン (鉄赤) / レインボー (虹色) / ブレンド (融合) / レッドホット (赤熱) / ブルーホット (青熱) / グリーンホット (緑熱)
サイズ	224*76*91mm
重量	345g

保証について

本製品の保証期間は、ご購入日より1年間です。

◆(人為的な損傷がない場合に限り、保証の対象となります。)

保証期間内であっても、以下の場合には有償修理となります。

- ◆誤った使用方法または不適切な保守・管理による故障・損傷；
- ◆分解、改造、または正規サービス以外での修理が行われた場合；
- ◆保証書または購入証明書の提示がない場合；
- ◆保証書と製品本体のシリアル番号が一致しない場合；
- ◆シリアル番号の改ざんまたは判読不能な場合；
- ◆火災、地震、水害などの不可抗力による故障・損傷火災、地震、水害などの不可抗力による故障・損傷；
- ◆消耗品および付属品の交換；
- ◆高温、多湿などの異常環境下での使用による故障・損傷；
- ◆誤操作による故障・損傷。

修理をご依頼の際は、保証書および購入証明書(レシート、納品書、領収書、注文履歴など)をご用意のうえ、販売店へご相談ください。

なお、保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

輸入販売元／お問い合わせ先**Mileseey Technology Japan 株式会社**

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場4-40-12

日興高田馬場ビル6階

TEL:03-6279-1080

E-mail:support-japan001@mileseey.com

Made in China

Mileseey Technology Japan 株式会社

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場4-40-12

日興高田馬場ビル6階

TEL:03-6279-1080

E-mail:support-japan001@mileseey.com

Made in China



FR

Cet appareil
et ses piles
se recyclent

À DÉPOSER
EN MAGASIN



À DÉPOSER
EN DÉCHÈTERIE



Points de collecte sur www.quefairedesdechets.fr
Privilégiez la réparation ou le don de votre appareil !



FR

Vous êtes responsable de remettre
tous les appareils électriques et
électroniques usagés à des points de
collecte appropriés.

Pour en savoir plus:
www.quefairedesdechets.fr